

## 6 ししいろ 獅子岩



井戸川上流にある大馬神社の「阿吽(あうん)の狛犬」で、獅子岩が「阿(あ)の巖」、隣の神仙洞が「吽(うん)の巖」と言われています。このため元宮の境内には狛犬がなく、高さ25mの日本一大きな狛犬として海に向かって咆哮しています。

## 7 はまかいどう しちりみはま 浜街道(七里御浜)



西国三十三所名所図会には七里御浜を歩く旅人や巡礼者の姿が描かれており、江戸時代から熊野三山へ向かう道であったことから浜街道として世界遺産に登録されました。また、熊野川が運び込んだ紀伊半島各地の色とりどりの石を見ることができます。

## 8 はな いわや 花の窟



神々の母であるイザナミノミコトを葬りまつったと日本書紀に記されている神社です。神々の魂を鎮め、慰めるために、毎年2月2日と10月2日には日本書紀の記述のとおり、季節の花を飾り、笛や鼓を演奏し、乙女が舞を踊ります。

## 9 くまのしれぎしみんぞくしょうかん 熊野市歴史民俗資料館



熊野市内で発見された縄文・弥生時代の土器や石器などの出土品や歴史と暮らしの変遷を物語る数々の民俗資料を展示しています。

営業時間:9:00~16:00  
休館日:月、木(祝日の場合はその翌日)、12/28~1/4  
入館料:無料  
お問い合わせ:0597-89-5161

## 10 うぶた じんじや 産田神社



神々の母・イザナミノミコトがカグツチノミコトを産んだ場所と言われ、子どもを授けると、お参りし、境内の白石を後ろ向きに拾う。その石が丸ければ女の子、長細ければ男の子が産まると伝えられています。

## ● レンタサイクル

【料金】  
電動自転車 3時間500円(1日最大1,000円)

【貸出・返却場所】

市街地エリア

- ◆熊野市観光公社(熊野市駅前)
- ◆熊野古道おもてなし館
- ◆道の駅熊野・花の窟(お綱茶屋)
- ◆世界遺産熊野古道館
- ◆鬼ヶ城センター

紀和町エリア

◆道の駅熊野・板屋九郎兵衛の里  
※返却場所により、利用時間が異なります。詳しくは以下までお問い合わせください。

【お問い合わせ】

市街地エリア

熊野市観光公社  
TEL:0597-89-2229



紀和町エリア

道の駅・板屋九郎兵衛の里  
TEL:0597-97-0968



## ● 市街地周遊バス

【運行日】土日祝日:1日7便  
【運賃】1日乗り放題:お1人様 200円  
【バス停】

鬼ヶ城・熊野古道おもてなし館・花の窟・産田神社・山崎運動公園・熊野倶楽部(金山パイロット)・熊野市駅前・記念通り商店街・世界遺産熊野古道館・熊野古道松本峠  
※乗車券をバス停近くのお店で見せたいと嬉しい特典が受けられます。

【お問い合わせ】

熊野第一交通(株) TEL 0597-85-2155



## ● 観光タクシー

【料金】  
1~3時間コース 5,000円~15,000円  
タクシー乗務員のガイドを聞きながら観光名所をめぐるります。

※予約制になります(当日可)。料金は1台あたりの金額となります。  
中型車1台当たり、4~5名様までご利用できます。

【お問い合わせ】

熊野市観光公社 TEL:0597-89-2229  
熊野市観光協会 TEL:0597-89-0100



## ■ Googleマップで見る

くまづぶのスポットをGoogleマップで確認することができます。



## 熊野市商工・観光スポーツ課

〒519-4392 熊野市井戸町796  
TEL:0597-89-4111  
<http://www.city.kumano.lg.jp>

2025.11改定



めぐりあい、  
めぐり歩き、  
くまの旅。

熊野  
世界遺産  
「自転車」  
めぐり



## 1 せかいさん 世界遺産 くまのこどうかん 熊野古道館



車 5分 P有 距離 0.9km

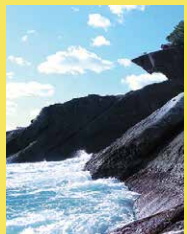
明治時代に建築され、木本の伝統的な建築様式をほぼ当時のままとどめている貴重な建物。熊野古道や熊野市の特産品などに触れて学ぶことができるほか、休憩場所としても気軽にご利用いただけます。営業時間:9:00~13:00、14:00~17:00  
休館日:火曜日、年末年始(12/30~1/2)  
お問い合わせ:0597-70-1391

## 2 きのもつずいどう 木本隧道



大正15年に開通した木本隧道坑門のイギリス式デザインは、両坑口とも壁柱と帯石、笠石、迫石、扁額を備える重厚な煉瓦トンネルです。壁柱のみコンクリート構造となっており、独特の凹型模様があります。土木学会の選奨土木遺産に指定されています。

## 3 おにがじょう 鬼ヶ城



熊野灘の荒波と急激な隆起によって造り出された大小無数の海蝕洞が、約1kmにわたり階段状に並んでいます。千変万化の趣がある造形は「日本百景」、「新日本旅行地百選」に選ばれています。

## 4 じゅうおう はしるじ 縦横に走る路土



木本町には「ひまい道」と呼ばれる細い路地をはじめ縦横に路地が通っています。今と昔を行きかう道として古い壁や石積みの中など風情を楽しむことができます。

## 5 くまのこどう 熊野古道 かん おもてなし館



築130年の古民家を改修した休憩処です。熊野古道のパフレット、和室の休憩所、熊野特産品の販売、テイクアウト商品の販売などを行っています。営業時間:9:30~16:30  
※飲食提供は10:00~16:00  
休館日:月曜日、第2・第4木曜日、年末年始(12/30~1/2)  
お問い合わせ:0597-70-1231

## 🚲 レンタサイクルポート

- 熊野市観光案内所(熊野市観光公社)
- 道の駅熊野・花の窟
- 世界遺産熊野古道館
- 鬼ヶ城センター
- 熊野古道おもてなし館



## オススメ周遊ルート

- A 熊野市駅 ▶ B 鬼ヶ城センター  
2.7km 24分
- B 鬼ヶ城センター ▶ C 世界遺産熊野古道館  
2.2km 20分
- C 世界遺産熊野古道館 ▶ D 熊野古道おもてなし館  
0.4km 5分
- D 熊野古道おもてなし館 ▶ E 獅子岩  
1.2km 10分
- E 獅子岩 ▶ F 花の窟  
0.8km 4分
- F 花の窟 ▶ G 産田神社  
1.8km 16分
- G 産田神社 ▶ A 熊野市駅  
3.2km 28分

⑩ 産田神社

⑧ 花の窟

⑨ 歴史民俗資料館

道の駅 熊野・花の窟 (お網茶屋)

⑦ 浜街道(七里御浜)

⑥ 獅子岩

START!

③ 世界遺産熊野古道館

④ 縦横に走る路地

⑤ 熊野古道おもてなし館

③ 鬼ヶ城  
鬼の見晴し台

## ちょっと寄り道

### 旧木本町役場、旧大同銀行

旧木本町役場は、明治39年6月、現・丸田商店の地に完成。白亜の木造二階建て、窓は横板、窓硝子等の見られる立派な建物でした。現在でも棟札などが残されており、昔の片鱗が見られます。通りの少し南側にある西衣料店は大正15年頃に建築された銀行で現在も見事な外観が残っています。



### 木本の文字岩



「西遊記」で知られる江戸時代の作家である橋南谿が、波田須の徐福の宮を訪ねて感動し、華城山の麓の大きな岩盤に、徐福を偲んだ詩を大書し、地元の石工が彫りつけたと言われています。

### 木本神社

木本神社の創始については定かでないが、現存する棟札によると慶長13年(1608年)12月に当地に遷座、天照皇大神を祀ったことが記されている。10月の例大祭には木本町の各地区から様々な山車が出されて、「暴れ神輿」の異名をもつご神体が鎮座する神輿のお供をしなが町内を練り歩きます。



### 奥熊野子代官所跡

元和5年(1619年)、徳川頼宣の入封と同時に開設され、奥熊野本宮から紀伊長島に至る7組およそ100ヶ村を統轄していました。現在遺構は残存せず、門前にあった樹齢400年余の老松の切株と礎石の一部である磐石が残されています。



### 松本峠の庚申様

古くから失せ物に霊驗あらたかであると言われており、失くし物をしたときに庚申像を縄で縛ると失せ物が見つかるかと伝えられています。

